

2026年5月21日

中庭により内と外を心地よくつなぎ 実際の広さ以上のゆとりを感じる住まいに 「プライベートコートのある平屋」を発売

パナソニックホームズ株式会社は、2026年5月、「プライベートコートのある平屋」を発売します。家の中からつながるプライベートコート(中庭)を設けることで、住空間の広がり演出するとともに、住む人がプライバシーを確保し安心してくつろぐことができる住まいを提供します。

少子化や住宅価格高騰などで新築戸建住宅は厳しい市場環境にあるなか、平屋は手堅く需要があり、新築の居住専用住宅に占める割合は年々増加^{※1}、当社でも2025年度までの5年間で8%上昇しています^{※2}。こうした動向を受け、当社では2020年以降、「スキップフロア&大型収納^{※3}のある平屋」や、脱炭素化に対応した断熱性能等級7のモデルなど、さまざまな商品を開発してきました。

このたび発売する「プライベートコートのある平屋」では、空間にゆとりを感じられる住まいを提供します。価格高騰によって市場全体で住居がコンパクトになる傾向にあるなか、家の内と外がシームレスにつながる中庭があることで、住む人は実際の広さ以上に空間の広がり・ゆとりを感じることができます。

■ 3つの「プライベートコート」特長

住まう家族だけに開かれ、木のぬくもりと、実際の広さ以上のゆとりを感じられる

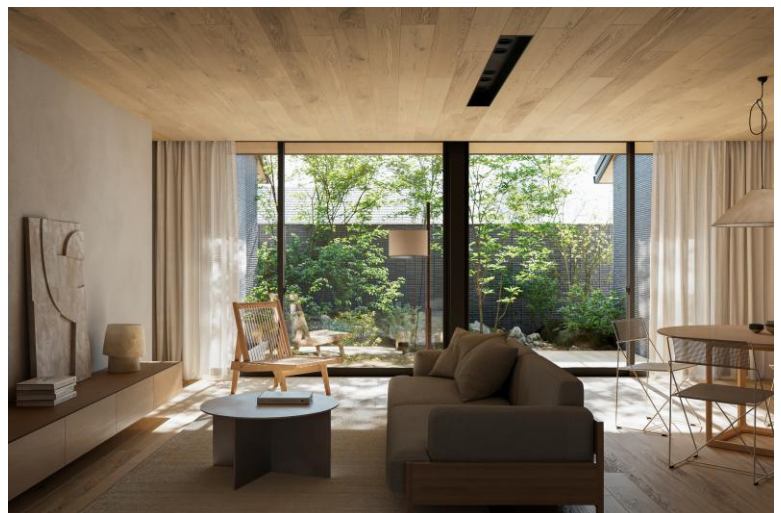
平屋住宅購入検討層を対象に当社が行った調査^{※4}では、8割が「プライバシーの確保」を重視すると回答。また、近年人気の「木質感」について尋ねた設問では、「木質の天井材を住まいに取り入れたい」と答えた人が約9割となりました。

これらのニーズに応え、外からの視線を遮り安心してくつろげる「プライベートコート」として、リビングコート、バスコート、ガレージコートの3つを提案。最長約2.8mの長さが可能な軒の出の下にテラスを設け、軒天井の木調材と室内の木質天井が連続する視覚効果によって、テラスと室内に一体感を持たせ、木のぬくもりとともに、広がり・ゆとりを感じる空間を演出します。

それぞれのプライベートコートは、家族で住まいながら個々で過ごせる居場所にもなり、そこで過ごす時間がくらしの質を高めます。

リビングコート

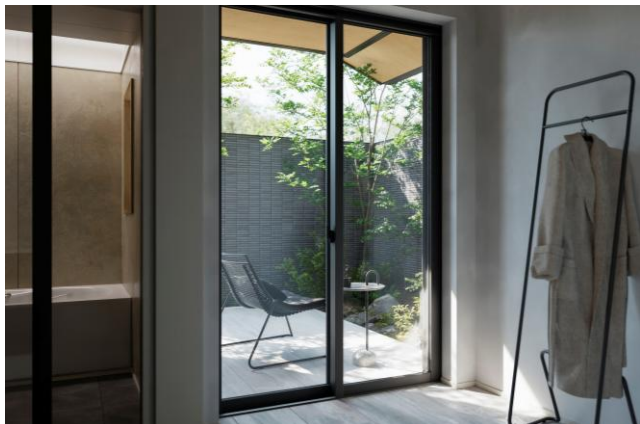
中庭と家族が集まるリビングを一体化させ、実際の広さ以上にゆとりを感じる空間に。四季の植栽を楽しみながら、家族で食事をしたり、子どもを安心して遊ばせたりすることができる。



※画像は提案例

バスコート

浴室やランドリールームに中庭を隣接させ、ほっと一息つける場所に。高い壁で囲った空間で、入浴後に外気浴をしながら一人でくつろぐことができる。また、視線を気にせず洗濯物を干すことも可能。

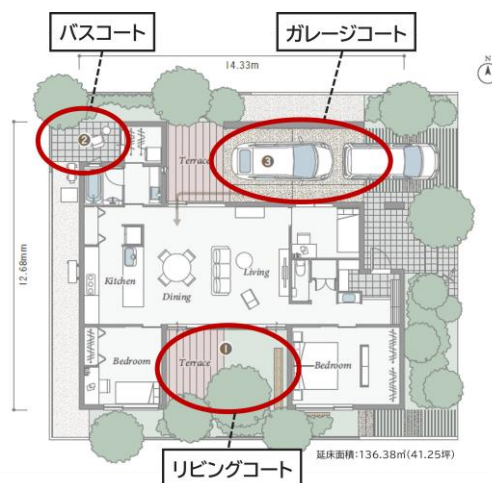


ガレージコート

日差しを遮るオープンガレージ。子どものプール遊びやアウトドア用品の手入れといった趣味など、多目的に使える。テラスとつながる動線で、室内からの出入りのしやすさにも配慮。



※画像はいずれも提案例



外観イメージ(左)と、3つの「プライベートコート」を取り入れた平屋の提案例(右)

“外”を遮ってプライバシーを確保し、表からは見えない“内”に空間が広がる

その他の特長：美しさが続くタイル外壁

中庭を囲う外壁だけでなく、外構の壁にも、汚れが付きにくくセルフクリーニング機能を持つ光触媒タイル『キラテック』を採用。メンテナンスの手間を抑えながら、美しさとプライバシー性能を維持します。

光触媒タイル『キラテック』 (イメージ)



当社は、創業者 松下幸之助の「住まいは人間形成の道場」という言葉にあらためて立ち返り、2026年1月に存在意義「暮らしをつくり、ひとをつくる」を策定しました。創業以来「人」を起点に暮らしを考えてきた当社だからこそできる、住まう人の視点に立った平屋商品の提案で、今後もお客さまに満足いただける住宅を提供していきます。

◎パナソニック ホームズ 平屋の住まい

<https://homes.panasonic.com/sumai/lineup/hiraya/>

- ※1: 国土交通省「建築着工統計調査」より。2025 年度、新築の居住専用住宅に占める平屋(1 階建)の割合は約 22.9%(2026 年 4 月 30 日公表のデータより)。直近の 10 年間で毎年増加を続けています(2015 年度は約 8.0%)。
- ※2: 当社が建築する戸建住宅に占める平屋の割合は、2020 年度は 31%、2025 年度は 39%。
- ※3: 通常のフロアより一段高い部屋の床下を活用した収納。
- ※4: 2025 年 10 月～11 月、3 年以内の平屋住宅購入意向者(25 歳～64 歳)を対象に当社が実施した調査(n=350)

* 本件に関するお問い合わせ先 *

パナソニック ホームズ株式会社 宣伝・広報部 ブランド宣伝・広報課 川原

TEL:080-2107-8588 / E-mail:kawahara.mai@panasonic-homes.com

HP:<https://homes.panasonic.com/company/news/release/>